

科目名 (英)	認知症の理解A (Study of Dementia A)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	
学科・コース	介護福祉士科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30	開講区分 曜日・時限	前期 火曜、2時限目
【授業の学習内容】 認知症に関する基礎的知識を習得するとともに、認知症のある人の体験や意思表示が困難な特性を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得することができる。認知症高齢者の支援対策について歴史・理念・現状を踏まえて広い視野で理解ができるようになる。 ※実務者経験:①医療機関に所属していた。主業務は内科及び急性期医療部門を担当していた。※取得資格:看護師 ②医療機関に所属していた。主業務は内科及び急性期医療部門を担当していた。※取得資格:看護師							
【到達目標】 ※認知症に関する基本的な知識を習得し、認知症の原因となる主な病気や認知症の特徴的な心理状態などが理解できるようになる。 大目標・・・「認知症を取り巻く状況」、「医学的側面から見た認知症の基礎」、「認知症に伴うこととからだの変化と日常生活」、「連携と協働」、「家族の支援」について理解できる。 中目標・・・「認知症の人の生きる世界」、「認知症ケアの歴史」、「認知症ケアの理念と視点」、「認知症の医学的理解」、「認知症の心理的理解」、「認知症の人の行動理解」、「認知症の人の生活理解」について理解できる。							

授業計画・内容	
1回目	「認知症の人の生きる世界」…(授業概要)、(認知症の人の世界)について理解できる。
2回目	「認知症ケアの歴史」…認知症に関する医学的理解の歴史が理解できる。
3回目	「認知症ケアの理念と視点」…認知症に関する理念とケアの視点について理解できる。
4回目	「認知症の医学的理解①」…認知症の原因となる主要な疾病と特徴について理解できる。
5回目	「認知症の医学的理解②」…認知症の原因となる主要な疾病と特徴について理解できる。
6回目	「認知症の医学的理解③」…認知症と間違えられやすい主な病気の症状やその特徴について理解できる。
7回目	「認知症の医学的理解④」…若年性認知症の症状やその特徴について理解できる。
8回目	「認知症の医学的理解⑤」…病院で行われる検査、治療の実践について理解できる。
9回目	「認知症の心理的理解①」…認知症が及ぼす心理的な影響について理解できる。
10回目	「認知症の心理的理解②」…認知症の人の特徴的な心理・行動について理解できる。
11回目	「認知症の心理的理解③」…認知症の人の特徴的な心理・行動について理解できる。
12回目	「認知症の行動理解」…認知症の人の特徴的な行動障害について理解できる。
13回目	「認知症の生活理解①」…認知症に伴う機能の変化と日常生活への影響について理解できる。
14回目	「認知症の生活理解②」…認知症に伴う機能の変化と日常生活への影響について理解できる。
15回目	「認知症の生活理解③」…認知症に伴う機能の変化と日常生活への影響について理解できる。
準備学習 時間外学習	準備学習…授業に臨むにあたって、教科書の内容を熟読しておく必要があります。 時間外学習(復習)…各単元の講義後に確認テストを実施します。講義の復習が必要です。
評価方法	成績の評価は、「試験」の点数で100点満点とする。「試験」には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験の評価などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】 教科書：新・介護福祉士養成講座⑫「認知症の理解」（中央法規出版）	